

GGG+ 誰一人取り残さない持続可能な社会構築のために

RESULTS
the power to end poverty

～ 私たちは国境を越えて連帯できるのか？ ～

日時：2023年3月5日（日） 9:00 - 17:30 （開場 8:30～）

会場：ルポール麹町 2階 ロイヤルクリスタル東京都千代田区平河町2丁目4-3 Tel: 03-3265-5365

主催：（特活）日本リザルト

後援：国際連帯税創設を求める議員連盟、日本・AU友好議員連盟、国際母子栄養改善議員連盟、ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟、世界銀行国会議員連盟、世界連邦日本国会委員会

概要：新型コロナウイルスのパンデミック、終わりのない紛争、顕在化する気候変動の影響。今世界で起こっている様々なリスクは全て世界でつながっており、一国で対応できるものではない。一方で、その解決に向けて全ての国家が連帯するための仕組みが機能しないままに、それぞれの国家の取組が軋轢を生むことにもなり、課題の解決を妨げる現実も生じている。様々な苦難の乗り越え、発展し、平和を享受して来た日本は、はたして国家の枠組みを超えた共生のパートナーシップを構築し、その姿勢を世界に示すことができるのか？先達の努力を振り返りながら我々がなすべきことを若者とともに考える。

内容・登壇者は変更の可能性があります
（代読となる可能性もあります）。

第1部 [9:00 - 10:15] 国際人道税の志（金子宏先生を偲んで）

●池上慶徳 世界連邦インターン ●衛藤征士郎 衆議院議員/国際連帯税の創設を求める議連会長 ●吉田統彦 衆議院議員
河本光博 財務省主税局調査課長 田中徹二 日本リザルト理事 ★前田幸男 創価大学 /他

第2部 [10:15 - 11:15] パンデミックと向き合う～結核との闘いから学ぶ（島尾忠男先生を偲んで）

●秋野公造 財務副大臣 ●三ツ林裕巳 衆議院議員 大塚製薬 ニプロ 栄研化学 井谷哲也 厚労省大臣官房国際保健・協力室長
江副聡 外務省国際保健戦略官 國井修 GHIT CEO 野村周平 慶應義塾大学 ★小野崎郁史 結核研究所 /他

第3部 [11:15 - 12:00] Japan Nutritionのこれから

●中村丁次 日本栄養士会会長 ●高橋孝雄 農林水産省大臣官房総括審議官 ●山本尚子 WHO前事務局長補/ UN Nutrition前議長
清野富久江 厚労省栄養指導室長 水田功 文科省大臣官房文部科学戦略官 倉島薫 味の素F理事長 石井克明 アサヒグループ
渋谷健司 東京財団政策研究所研究主幹 ★米山泰揚 世界銀行駐日特別代表 /他

第4部 [12:00 - 13:30] TICAD8からTICAD9へ、日本とアフリカの新たな関係とは

●逢沢一郎 衆議院議員/日本・AU友好議連会長 ●松本剛明 衆議院議員/世界銀行国会議連会長 ●神田真人 財務省財務官 前川健太郎 NECグローバル事業推進統括部部長 西本麗 住友化学株顧問 西井孝明 味の素株特別顧問 榎本雅仁 上智大学 窪田修 JICA上級審議役 ★清水信介 TICAD担当大使

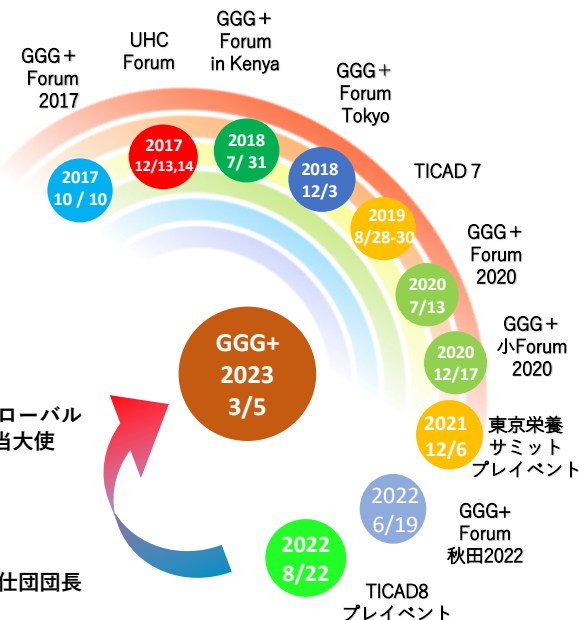
ランチ休憩 [13:30 - 13:50]

第5部 [13:50 - 15:00] 現場の有識者による緊急対談

●山口那津男 参議院議員 ●奥水恵一 衆議院議員 前半：人道危機の現場から 清田明宏 UNRWA保健局長 猫塚義夫 北海道パレスチナ医療奉仕団団長
後半：ワクチンの未来を考える 大曲貴夫 国立国際医療研究センター国際感染症センター長 今川昌之 武田薬品ワクチン事業部事業部長

第6部 [15:00 - 17:30] 学生との未来への対話

●平林国彦 日本アセアンセンター事務総長 ●下村博文 衆議院議員 ●古屋範子 公明党副代表 ●赤堀毅 外務省地球規模課題審議官 松井洋治 JICA
信田光寿 ANA 丸山和則 DSM 神田達治 小田原屋株 鈴木智子 JCIE 黒岩卓 味の素 堀江由美子 SCJ 菅原文二 日本医療政策機構 堀内聡 GHIT
大阪経済倶楽部 小山万里子 ポリオの会 園田あかり 学生 1部～5部の参加者 ★国会議員 ★三木義一 青山学院大学名誉教授 ★学生代表 /他



司会：赤沼浩由・渡辺隆志 日本リザルト

◎ ご挨拶 / ● 司会 / ★ 総括

担当：日本リザルト（作成日：2023年3月1日）
Email: akanuma.results@gmail.com

【テーマ】(1) 富の偏在を防ぐために何ができるのか？ (2) ボーダレスなパンデミックに対して、我々はどう戦うのか？
(3) 食と栄養の未来を守るために何が必要か？ (4) 日本とアフリカ、共生への道筋は？